

社会福祉法人フジの会 運営施設



神戸地区

京都地区

- 法人本部
- フジの会診療所
- 特別養護老人ホームフジの園
- フジの園ショートステイ
- 特別養護老人ホームみやびのその
- みやびのそのショートステイ
- みやびのそのデイサービスセンター
- みやびのその居宅介護支援センター
- ケアハウスプラスしこうえん
- 砂川四郎記念ホール
- グループホームモーツァルト七瀬川つつみ
- 就労継続支援B型モーツァルト七瀬川つつみ
- 特定相談支援事業所モーツァルト七瀬川つつみ
- 福祉ホームひびあらた
- グループホームともいき
- モーツァルトしづかこども園
- 伏見板橋児童館
- 近鉄伏見駅北パーキング

- 特別養護老人ホームモーツァルト兵庫駅前
- モーツァルト兵庫駅前デイサービスセンター
- キャナルタウン高齢者介護支援センター
- あんしんすこやかセンター
- デイサービスいのり
- グループホームいのり
- モーツアルトイのり居宅介護支援センター
- モーツアルトこども園
- モーツアルト兵庫こども園
- モーツアルト兵庫駅ナカ小規模保育園
- モーツアルトリた保育園
- モーツアルトパーク & ライドこども園
- モーツアルト下山手保育園
- 神戸市立松原児童館
- 神戸市立明親学童保育コーナー
- 北青木児童館
- 福池学童保育コーナー
- 本山南学童保育コーナー



社会福祉法人
フジの会
social welfare corporation FUJINOKAI

〒612-8435 京都市伏見区深草泓ノ壺 町 33 番地 3

モーツアルトしづかこども園

TEL 075-645-1515 FAX 075-645-1717

<https://www.fujinokai.jp>

Instagram





幼稚園型
認定こども園
モーツアルト しづかこども園
MOZART SHIZUKAKODOMOEN





ご挨拶

社会福祉法人 フジの会

理事長 砂川靖子



社会福祉法人フジの会は昭和 57 年 8 月に法人認可をいただきました時より、いや、その準備の段階より関わってきた者といたしまして、法人に対させていただきます多くの方々からのご愛情に深く感謝を申し上げますと同時に、賜る役職の重責を感じているところでございます。

京都と神戸に 0 歳のお子様から 100 歳以上のご高齢者まで、また、その途中に心に少し風邪をひき、精神に障害をお持ちになった方々も含め、多くの皆様に施設をご利用いただいております。それぞれの人生の大切な時間をお過ごしいただく、そのお手伝いが出来ますことにやりがいと責任を感じる毎日です。

今後も、法人の理念「愛」「開」「創」の精神を基軸にして、より良いサービスが提供できますように日々精進を重ねてまいります。

平成 30 年度には「モーツアルトリた保育園」が神戸市兵庫区に歩みを始めました。

りたとは「利他の精神」を由来としております。利己主義や自己主張が激しい世の中になっていますが、子ども達には相手を思いやる気持ちや自分の周りの方々に感謝する気持ちを大切にしながら育っていってほしいと願っています。それらは、私たち法人職員の行動指針にもつながります。相手の幸せを思い、自分の行いが人様の喜びに繋がることを願いながら、社会にお役に立てる私達で居続けられるように努力を続けていきたいと思っています。

年間行事（予定）

4月	入園・進級式 慣れる為の保育	10月	運動会（2～5歳） 稲刈り（5歳児）
5月	保育参観（3～5歳児） 遠足（4歳児）	11月	保育参加 遠足（3・4歳児）
6月	田植え（5歳児） じゃがいも掘り（3・4歳児） 保育参観（0～5歳児） 内科検診 個人懇談	12月	クリスマス会 内科検診 個人懇談
7月	七夕まつり 水あそび 卒園児を迎える会	1月	お正月あそび お節料理 しじまい
8月	夏祭り	2月	節分 発表会（2～5歳児）
9月	敬老交流（3～5歳児） 年長クラスお楽しみデー（5歳児） 歯科検診	3月	ひなまつり お別れ遠足（5歳児） 卒園式

※幼児クラス（3～5歳児）：月 1 回体操教室

※予定は変更になる場合があります

モーツァルトしづかこども園の保育

平成27年4月より子ども・子育て新制度が実施され、従来よりも更に「子どもの最善の利益」を考慮する姿勢が明確にされました。モーツァルトしづかこども園では、「子どもの最善の利益」を何より配慮し、一人一人の子どもを大切に、子どもたちが安心して伸び伸びと成長できるよう、心をこめて丁寧な保育を行ってまいります。

保育目標

愛

おもいやりの心

だれにでも
やさしくできる
元気なこども

開

すなおな心

だれとでも
仲良くできる
元気なこども

創

勇気をもつ心

勇気をだして
未来にはばたく
元気なこども

保育方針

- 保護者と共に歩む保育
- 個性を大切にする保育
- 今、大切なものを丁寧に育てる保育
- 養護と教育が一体となる保育

保育実践の5つの柱

<u>あいさつ</u>	あいさつは実社会において最も大切な基本です。あいさつを含めた基本的な礼儀、人を敬う心を日々の保育の中で培っていきます。ご家庭でも、朝からご家族であいさつをよろしくお願ひいたします。
<u>えほん</u>	絵本は子どもの情緒を育てる心の栄養といわれています。子どもは大好きなおとなに読んでもらうことで安心して絵本の世界を楽しみます。言葉を獲得するだけでなく豊かな心を育む絵本にたくさん触れることを大切にします。
<u>リズムあそび</u>	音楽に合わせ表現を楽しみます。ピアノのリズムにのって手・足・全身をしっかりと動かし、走ったり、止まったり、跳んだり、這ったり、いろいろなイメージに合わせて全身の発達を促しながらバランスの良い身体をつくります。
<u>食育</u>	管理栄養士の指導のもと、7分付玄米の主食、魚を中心の主菜、とりどりの野菜の副菜、汁物、果物の揃った給食で食事に対する理解を深めます。子どもたちには、田植え、稻刈り、柿やぶどうの収穫祭、クッキング、魚の解体ショーなど実りあるバラエティ豊かな食育を行います。
<u>幼老交流</u>	近隣に高齢者施設（老人ホーム）が3施設あります。お年寄に美しい京ことばや昔の遊びを教えていただきたり自然な交流をする中で、お年寄を敬ったり勞わったりする気持ちを育てます。お年寄は子どもたちから元気をもらい、子どもたちは訪問することが大きな喜びになるでしょう

